

採 集 記

敦賀湾に於ける海産動物採集記

昭和35年8月1日から2日まで、金沢大学理学部熊野正雄教授の御指導のもとに、敦賀市常宮に於いて博物館主催の海産動物採集会が行われた。参加者は中高校生を含めて約60名である

この採集会は、本年度で9回目で昭和27年より毎年1回、夏季に於ける海産動物採集会であるこの会は毎年の行事として我々同好者のかくことのできない楽しい催し物として待つことのできるの、ひとえに主催側である博物館の御厚意によるものとして福井市社会教育課に深く感謝をしたい。

本年は1回より8回まで御指導下つた横浜国立大学教授酒井恒博士が欧米留学のためにこの会があやぶまれたのに熊野教授の絶大なる御厚配によつて我々同好者にとつては、この難がすくわれたことを併せて深甚の謝意をのべたい。又、敦賀高校の生物学担当教官にはいろいろと宿舍や配船ならびに採集者に便宜を心よく御引き受け下さつたことも忘れてはならない。ここに感謝したい。

採集の日程は1日は宿舍より船で20分ほど敦賀半島にそつて北に進み磯採集をした。採集後標本整理及び熊野教授による御同定、それに関する御話を印象深く聞くことができた。尚熊野教授はお年ににわかず身ずから若い者と同様に海の中にもぐられて実際に手に取るよう御指示下さつたことは若い者にとつて忘れることのできないことであつた。2日目は採集者の御意見によつて水島へ行つてタコノマクラ、スカシパン等を採集した。これは全く採集者にとつて永久に忘れることのできない思い出となろう。

採集場所である常宮だが、すでに昭和27年昭和28年と本年の3回目の場所を選んだことになる。このように回を重ねると採集者の顔なじみが多く以下採集された動物はありふれたものは除いてあるので数においてものたりないかも知れないが、同一場所で採集された種類をまとめて報告したいが今回は本年採集されたものだけを列記するにとどめたい。

Protchordata Urochordata Ascidiacea 原索動物 尾索綱 海鞘目

1. Cynthiidae キンチャ科

Cynthia roretzi v. Drasche まぼや 533

2. Styelidae スチエラ科

Styela clava Herdman えぼや 537

3. Cionidae キオナ科

Ciona intestinalis Linne¹ ゆうれいぼや 539

Echinoderma Echinodia Regnaria 棘皮動物 海胆綱 正形目

1. Strongylocentrotidae ストロングセントロツス科

(採)

Strongylocentrotus pulcherrimus (A. Agassiz)

ばふんうに 585

Heliocidaris crassispina (A. Agassiz) むらさきうに

586

Echinoderma Asteroidea Cryptozonia 棘皮動物 海星綱 隠帯目

1. Asteriidae アステリアス 科

Asterine pectinifera Miller et Troschel いとまきひとで

623

Echinoderma Echinodia Clypeasterida 棘皮動物 海胆綱 蛸枕目

1. Scutelidae スクテラ 科

Astriclypeus manni Verrill すかしかしばん 581

2. Clypeastridae クリペアスル 科

Clypeaster japonicus Döderlein たこのまくら 583

Echinoderma Ophiuroidea zygophiurae 棘皮動物 蛇尾綱 節腕目

1. Ophiolepididae オフィオレピス 科

Ophioplocus japonicus H. L. Clark くもひとで 601

Echinoderma Asteroidea Phanerozonia 棘皮動物 海星綱 顕帯目

1. Astropedinidae アストロペクテン 科

Astropecten polyacanthus Muller et Troschel

とげもみちひとで 635

Echinoderma Grinoidea Neocrinoidea 棘皮動物 海百合綱 新海百合目

1. Comasteridae コマステル 科

Comanthus japonicus (J. Muller) うみした 648

Arthropoda Crustacea Decapoda Brachyura

節足動物、甲殻綱 十脚目 短尾亜目

1. Majidae クモガニ 科

Pugettia quadridens (de Haan) よつばもがに 710

Arthropoda Crustacea Decapoda Anomura

節足動物 甲殻綱 十脚目 歪尾亜目

1. Lithodidae タラバガニ 科

Hapalogaster dentata (de Haan) いぼとげがに 733

Mollusca Gastropoda Acoela 軟体動物 腹足綱 無腔目

1. Euphruridae ユーフルス 科

Plocamopherus tilesii Bergh ひかりうみうし 1074

2. Fimbriidae ムカデメリベ 科

- Melibe vexillifera Bergh むかでめりべ 1064
- Mollusca Gastropoda Neogastropoda 軟体動物 腹足綱 新腹足目
1. Buccinidae エノバイ 科
- Babylonia japonica (Reeve) ばい 1111
2. Muricidae アクキガイ 科
- Thais (Mancinella) clavigera (Kuster) いほにし 1121
- Mollusca Gastropoda Archaeogastropoda 軟体動物 腹足綱 原始腹足目
1. Trochidae ニシキウス 科
- Tegula (Omphalus) rustica (Gmelin) こしだかがんがら
1183
2. Patellidae ツタノハ 科
- Callana toreuma (Reeve) よめがかさ 1193
- Mollusca Bivalvia Taxodonta 軟体動物 雙殻綱 多歯目
1. Nuculidae クルミガイ 科
- Acila divaricata (Hinds) おおきららがい 1262
- Molluscoidea Brachiopoda Telotrema 擬軟体動物 腕足綱 終穴目
1. Terebratulidae sp. テレブラテラ 科 (1275)
- Annelida Sipunculoidea Sipunculida 環形動物 星虫綱 星虫目
1. Sipunculidae ホシムシ 科
- Phascolosoma japonica Ikeda ほしむし 1391
- Annelida Polychaeta Polychaeta 環形動物 多毛綱 多毛目
1. Serpulidae カンザシゴカイ 科
- Serpula vermicularis Linne¹ ひとえかんざし 1347
- Spirorbis foraminosus Moore et Bush うずまきごかい 1349
- Coelenterata Anthozoa Hexacorallia Actiniaria
- 腔腸動物 花虫綱 六放亜綱 莖萼目
1. Actiniidae ウメボシソギンチャク 科
- Anthopleura stella (Verrill) もえぎいそぎんちやく 1591
- Coelenterata Hydroida Calyptoblaster 腔腸動物 ひどろ虫綱 被子目
1. Aglaopheniidae シロガヤ 科
- Aglaophenia whiteleggei Bale しろがや 1644
- Coelenterata Scyphostoma Semaostomae
- 腔腸動物 鉢水母綱 旗口水母綱
1. Ulmaridae ミズクラゲ 科
- Aurelia aurita Lamarck みずくらげ 1607

(採)

2. Plagidae オキクラゲ 科

Dactylometra pacifica Goette あかくらげ 1609

Porifera Non-Calcareous Cornacusponigida

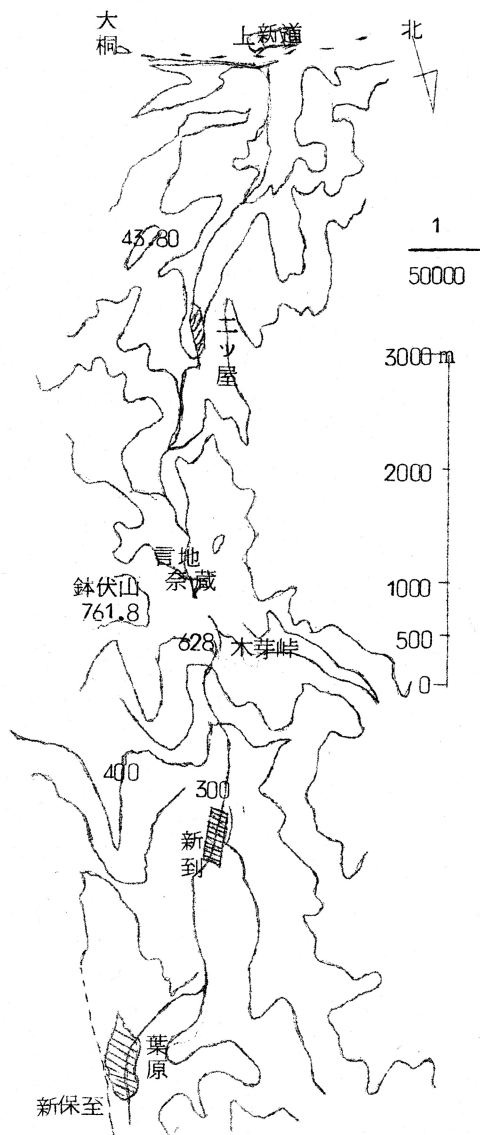
海綿動物 無石灰海綿綱 硅角海綿目

1. Gelliidae ゲリウス 科

Reniera japonica Kadota だいたいいいそかいめん 1681

伊藤十治記

南条郡木の芽峠方面植物採集記



昭和35年6月12日午前9時山にはさまれた大桐駅に下車した参加者一行45名は、晴天のもとで早速堀先生の御指導によつて、北陸路の木の芽峠を目指して、鉄道沿線の路傍の植物採集からはじめられた。オオイチゴツナギ、ドジョウツナギ、カモジグサ、トボシガラ、イチゴツナギ、カニツリグサ、ナギナタガヤ、ヌカボと季節的にホモノ科の植物が目立つ、アキカラマツ、ゲンノシヨウコ、ホタルブクロ、ヒメスイバ、ヒルガオ、ボタンズル、ククイモ、オニノゲシ、カラムシ、ゼンマイ、タチイヌノフグリ、ニシノホンモンジスゲ、カキドウシ、カスマグサ、オヤブシラミ、カラスウリなど小高い鉄道路堤の乾燥地に、ヤマフジ、ノイバラ、アオキの灌木と混生して三層の断面構成で自生していることが観察される。

溝の水辺では、トゲツバ、ヌマダイオウ、クサヨシが採集された。上新道より右折し二ツ屋にむかう、山麓陰地にはクジャクシダ、サトメシダ、オオサトメシダ、ヤワラシダ、ゲジゲシシダ、イヌワラビ、ミゾシダなどのシダ類が採集され、路傍には、ホツコクアザミ、アゼスゲ、ノチドメ、ニガナ、ヤハズエンドウ、カラスノエンドウ